

2020 年 5 月 29 日

心理・教育相談センターをご利用の皆様へ

立命館大学心理・教育相談センター

## 相談センターの再開について

4 月 7 日（火）に緊急事態宣言に発出されてから当相談センターは閉室となっております。5 月 21 日に近畿 3 府県の緊急事態宣言が解除になり、大学独自の行動指針に照らして慎重に検討を重ねました結果、相談活動を 6 月 3 日（水）より再開することに致しました。利用者の皆さまにはここまで 2 カ月間お待たせすることになり、大変ご不便をおかけいたしました。予約を再開いたします。こちらから順次電話でご案内を差し上げますが、ホームページを見てお電話いただく形でもけっこうです。新規の申し込み受付も再開します。対面での相談や公共交通機関の利用に不安を覚える方につきましては、当分の間電話相談も継続いたしますので、ご希望の方はその旨お申し出ください。

再開と申しましても、相談スタッフはまだ通常通りの勤務体制には戻っておらず、大学院生も自由にキャンパスに入れるようになったわけではありません。別棟 6 階の部屋はまだ使用できません。また、感染予防対策として、同一の部屋を連続して使用することはせず、次の時間を部屋の消毒作業に当てることに致しました。そのため、これまで通りの時間帯や部屋をご予約いただくことができない場合もございます。その点では今しばらくご不便をおかけ致しますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

来所に際しましては、ご自宅で検温をしていただき、発熱や咳など風邪のような症状がある方は、無理せずに来所をお控えください。特に症状がなくとも、不安を感じて迷われている場合は担当者にご相談ください。

来所時にはマスクをご着用いただき、待合室が三密状態になることを避けるため、なるべく面接時間の直前にお越しください。来所されましたらまず、受付前に設置してあるアルコール消毒液で手指消毒をしていただき、受付から非接触型体温計を受け取ってご自分で検温をお願いします。うがい用の紙コップを受付に用意しておりますので、ご希望の方はお申し出ください。手洗いとうがいはトイレで行なっていただけます。

面接中は部屋の換気扇を常時回すとともに、窓を開けたままにしています。（防虫のため網戸は閉めています。窓を開けることに不安を覚えられる方は担当者にお申し出ください。）面接室のテーブル上に透明なアクリル板の衝立を設置しました。プレイルームでのプレイセラピーではお子様にマスクに加えてフェイスシールドを装着していただきます（担当スタッフもフェイスシールドを装着します）。フェイスシールドはお子様専用のものとし、消毒の上、相談センターで保管します。

お帰りの際、再度手指消毒もしくは手洗いをお願いします。使用したスリッパは下駄箱に戻さず、下駄箱横の「使用済みスリッパ入れ」の箱にお入れください。相談終了後は速やかに大学キャンパスからご退出ください。

スタッフはマスクを着用し、面接前後には換気のほか、テーブル、椅子、ドアノブ、玩具類、使用済みのスリッパなどを消毒します。スタッフに体調不良や濃厚接触の疑いがある場合は、面接を中止させていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、皆様の安全・安心のため、また感染拡大防止のため、ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

以上